

「土人」発言答弁書

差別言及避け決定

政府は18日の閣議で、米軍北部訓練場のヘリコプタ

ー離着陸帯（ヘリパッド）

移設工事現場で大阪府警機動隊員が工事反対派に「土人」と発言した問題で、3件の答弁書を決定した。

「土人」が差別用語に該当するかについては、「この語がどのような意味合いで用いられているかについて、一義的に述べることは困難」として言及を避け

た。
民進党の大西健介、初鹿明博両衆院議員と、無所属で沖縄4区選出の仲里利信衆院議員がそれぞれ提出した質問主意書に答え

た。
答弁書では、鶴保庸介沖縄北方担当相の「差別であるとは断定できない」との発言に関し「差別でない」と断定したのではなく、差別であるかは断じることではできない旨を発言した」という見解を示し、「謝罪し国会での答弁を訂正する必要はない」と結論づけた。機動隊員の発言については「極めて遺憾」との認識を重ねて示した。